



# オール 大島

平戸市立大島中学校  
2024. 7. 19

【学校教育目標】  
「思いやりと実践力を持つ人間性豊かな  
生徒の育成」[自立貢献]

第 14号 発行  
文責

校長 小田 教哉

「オール大島」で、たいへんよく学び、たいへんよくチャレンジした1学期でした。

保護者の皆様、地域の皆様のご支援に感謝申し上げます。

4月から本日までの110日間、元気な1年生、聡明な2年生、堅実な3年生の「学び」が終わり、明日から44日間の「夏休み」が始まります。終業式では、各学年の代表者が1学期の反省や、2学期に向けてどう取り組んでいきたいのかを述べました。(要約します。)

## 1年生 青柳 羅愛さん 末吉 優仁さん

7stars! 私達1年生7人は、自分たちのことを7starsと呼ぶようにしました。様々な行事を通して、私達のいいところである挨拶、返事がもっと良くなったのではないかと思います。ともに学級委員を務めた優仁さんは、「みんなに期待されるように頑張りました。授業の終わりの挨拶は積極的に言えました。」とっていました。1年生には課題があります。1つ目は、課題を期限までに出せなかったことです。2つ目は、「代わります」と言えないところです。3つ目は、優先順位の判断を間違えてしまうことです。2学期は、この3つの課題を改善できる1年生を目指します。

## 2年生 白石 礼羅さん

1学期の反省を2つあげます。1つ目は、授業中の反応です。授業の終わりに評価を聞いて日誌に記録しています。A評価が多いのですが、A-、B+がつくこともあります。理由は、反応、意思表示ができていない、元気がないというところだと思います。これは意識すればできます。2学期はしっかり反応して、元気に授業を受けたいです。2つ目は、挨拶です。昨年度と比べると良くなったと思いますが、自分から進んで挨拶や返事をしていきたいです。この2つのことを改善しつつ、2学期を存分に楽しみたいです。

## 3年生 豊岡 拓己さん

僕はこの1学期を振り返り、どの学年も「チャレンジ」し続けた学期だったと思います。  
1年生は、早く中学校生活に慣れようと必死にチャレンジしていました。2年生は、3年生をサポートする「縁の下の力持ち」としてチャレンジしました。3年生は、最高学年として、後輩たちの頑張りに負けまいと、行事を引っ張って、チャレンジすることができました。僕たち3年生は、これから「最後」がつく行事を迎えます。その一つ一つを大事にして2学期も思い出に残るものにし、より良い学校生活を送っていきたいです。

人が成長するには、「反省」が必要です。「反省」したことは、すぐに生かさなければなりません。夏休みは、①命を大切にすること、②徹底的に勉強すること、③しっかりと遊ぶことで皆さんは更に成長できると思います。

9月2日(月)から2学期が始まります。「オール大島」全員が、元気な姿で登校することを心より願っています。【県中総体も頑張りましょう、応援しています。】

